

IV 広報活動

広報委員会は以下に紹介する3つの行事で研究所の紹介を行っている。この他に、犬山市の図書館に「サル文庫」を設けたり、講演をするなど、霊長類研究の紹介につとめている。また、研究所の見学の受け入れ、取材の申し込みへの対応も行っている。

なお、インターネットの普及を考えると、ホームページの充実を早急に実施する必要があると考え、そのための要員を確保する努力を行った。

1. 夏期セミナー（第9回）

夏期セミナーは学部を持たない霊長類研究所が主に3、4年生を対象として、学部学生に研究所や研究分野の研究について紹介するために行っている自主的なセミナーである。今回は京都大学大学院理学研究科生物科学専攻霊長類学系への受験希望者を対象に、各分野施設の教官との懇談の場を設けた。多くの学生が参加し有益だったと考えている。参加者61名。

夏期セミナープログラム

1997年7月24日・25日・26日

7月24日（木）

9:30-10:00 受付 庶務掛

9:50-10:00 ガイダンス

10:00-12:30 進化系統研究部門

形態進化分野 片山一道

系統発生分野 高井正成

集団遺伝分野 川本 芳・平井啓久

12:30-13:30 昼食

13:30-16:00 社会生態研究部門

生態機構分野 山極壽一

社会構造分野 松村秀一

ニホンザル野外観察施設

渡邊邦夫

16:00-18:00 写真撮影・所内見学

18:30- 懇親会

7月25日（金）

10:00-12:30 行動神経研究部門

思考言語分野 友永雅己

認知学習分野 小嶋祥三

行動発現分野 三上章允

12:30-13:30 昼食

13:30-16:00 分子生理研究部門

器官調節分野 林 基治

遺伝子情報分野 景山 節・竹中 修

サル類保険飼育管理施設

鈴木樹理

16:00-17:00 質疑応答

話題提供者

7月26日（土）

10:00-10:30 入試に関する説明 広報委員会

10:30- 各分野教官と受講者の懇談 各分野

2. 公開講座（第13回）

公開講座は霊長類の研究に関する新しい知見を一般の人たちに紹介するために開催されている。毎年、夫婦や親子など、多様な人たちの参加がある。参加者67名。

公開講座プログラム

1997年8月21日・22日

総合案内 清水慶子

8月21日（木）

10:00-12:00 霊長類研究へのDNAからの

アプローチ 竹中 修

13:00-15:00 チンパンジーの知性と文化

松沢哲郎

15:00-17:00 形態・骨学実習

毛利俊雄

心理学実習 友永雅己

サルの野外行動観察実習 松村秀一

遺伝学実習 川本 芳

ニホンザルのミトコンドリアDNA

変異の分析

8月22日（金）

10:00-12:00 記憶能力と脳の進化 櫻井芳雄

- 13:00-15:00 行動に関する情報伝達
 システムの進化 田中伊知郎
 - 霊長類の系統をたどって
- 15:00-17:00 形態・骨学実習 毛利俊雄
 心理学実習 友永雅己
 サルの野外行動観察実習 松村秀一
 遺伝学実習 川本 芳
 ニホンザルのミトコンドリアDNA
 変異の分析

3. 市民公開

市民公開は研究所周辺の住民に研究所を紹介し、研究所の活動にご理解いただくために実施している。継続的に実施しているのので、そろそろ「周辺」の範囲を拡大する必要がでてきている。参加者56名。

- 市民公開プログラム 1997年10月19日
 総合案内 小嶋祥三
 13:10-13:15 所長挨拶 杉山幸丸
 13:20-14:10 講演「チンパンジーからヒトへ」
 片山一道
 14:10-15:30 所内見学

4. ホームページ

広報委員会と情報システム整備委員会の協議を経て霊長類研究所のホームページが開設されている。アドレスは<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>である。

運用に関する基本的なことは、ホームページの内容は広報委員会が、技術的なことは情報委員会がそれぞれ責任をもって担当することになっている。

広報委員会

(小嶋祥三、國松 豊、渡邊邦夫、清水慶子)

(文責：小嶋祥三)